

No.61	社会科基礎力強化シート	年 組
	(国際社会と主権国家)	氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 国際社会において、全ての民族は他国の支配を受けることなく、自国の政治は自ら決定すべきである。このことを (①) の原則という。
- 2 国際社会において、全ての国は平等であり、他国による国内政治への干渉^{かんしやう}は許されない。このことを (②) の原則という。
- 3 世界の国々は、条約などの国際的なルールである (③) のもとで、(④) 関係を結んで交流している。
- 4 国内で統治権をもち、外から支配を受けずに独立を保つ国家を (⑤) 国家という。全ての国の (⑤) を平等に尊重し合うことが、国際社会において大切である。
- 5 1999 年、日本では、(⑥) (通称 日の丸の旗) が国旗、(⑦) が国歌と法律で定められた。



(⑥)

世界の国々は、どのようなルールのもとで関係を築いているのかおさえておこう。



【解答】

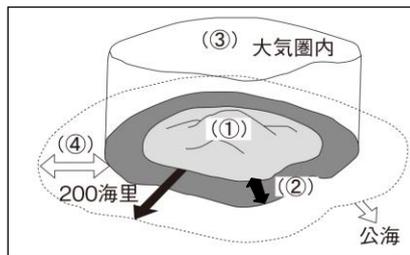
- ① ^{みんぞくしけつ} 民族自決
- ② ^{ないせいふかんしやう} 内政不干渉
- ③ ^{こくさいほう} 国際法
- ④ ^{がいこう} 外交
- ⑤ ^{しゅけん} 主権
- ⑥ ^{にっしやうき} 日章旗
- ⑦ ^{きみや} 君が代

No.62	社会科基礎力強化シート (日本の領土)	年 組
		氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 国の主権がおよぶ範囲(領域)は、(①)を中心に、それをとりまく(②)、(③)からなる。(③)は、(①)と(②)の上空の大気圏内(たいきけんない)がその範囲である。
- 2 国際的なルールでは、(②)の外で、海岸線から200海里以内を(④)と定められている。



国家の領域

- 3 日本には、領土をめぐる問題がある。(⑤)は、1945年にソ連に占拠(せんきよ)され、ソ連解体後もロシアが不法に占拠している。日本は、ロシアに対して返還(へんかん)を強く求めている。1952年以降、(⑥)は、韓国が不法に占拠している。日本は、韓国に対して何度も嚴重(こうぎ)に抗議している。
- 4 1970年代になって、中国が(⑦)の領有権を主張するようになった。(⑦)は、日本固有の領土であり、領土問題は存在していない。



(⑦) (沖縄県)

日本には、領土をめぐるどのような問題があるのか確認しておこう。



【解答】

- ① 領土
- ② 領海
- ③ 領空
- ④ 排他的經濟水域
- ⑤ 北方領土
- ⑥ 竹島
- ⑦ 尖閣諸島

No.63	社会科基礎力強化シート (国際連合)	年 組
		氏名

/8 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 1945年4月、アメリカやイギリスなどの主な連合国は、サンフランシスコ会議を開いて、(①) を採択し、10月に51か国を原加盟国とする(②) を設立した。2018年現在、(②) には、190か国以上が加盟している。

2 (②) の中心的な審議機関は(③) である。(③) は、年1回定期的に開かれ、世界のさまざまな問題を話し合い、決議している。



(③) の様子

3 (④) は、世界の平和と安全の維持に責任を負っており、国際紛争を調査し、解決方法を勧告するなどしている。



(④) の様子

4 (④) は、5か国の(⑤) と、総会で選出された10か国の(⑥) で構成されている。(④) では、(⑤) の1か国でも反対すると、理事会は決議できない。このことを五大国の(⑦) という。

5 (⑧) は、加盟国から依頼された、条約の解釈や国際法上の問題に関する紛争についての裁判を行っている。

【解答】

- ① 国際連合憲章
- ② 国際連合(国連)

- ③ 総会

- ④ 安全保障理事会(安保理)

- ⑤ 常任理事国
- ⑥ 非常任理事国
- ⑦ 拒否権

- ⑧ 国際司法裁判所

国際連合が組織された目的や、目的を実現するための活動をまとめてみよう。



No.64	社会科基礎力強化シート (一体化する世界と地域統合)	年 組
		氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 現代の世界では、人、もの、お金、情報などが、これまで以上に自由に行き交うようになった。こうした世界の一体化の傾向は (①) 化とよばれている。
- 2 一つの国で発生した問題が、別の国や地域に影響をおよぼすことが多くなったため、(②) をすることにより、経済活動やさまざまな問題について、互いが協力しやすいしくみがつくられている。
- 3 アジア太平洋地域では、(③) を開催し、経済協力のための話し合いをしている。
- 4 東南アジアでは、1967年に地域の安定と発展を求めて(④) が設立され、経済や政治、安全保障などの分野で協力を進めている。
- 5 ヨーロッパでは、経済や外交などにおいて統合の動きが起こり、1993年に(⑤) が発足した。経済面では(⑤)の中央銀行がつけられ、(⑥) という共通通貨が導入された。
2009年、(⑦) で発生した債務危機は、(⑤)全体に経済的な打撃を与えた。



(⑥) 紙幣

地域統合が、どのような目的で行われているのか確認しよう。



【解答】

- ① グローバル
- ② 地域統合
- ③ アジア太平洋経済協力会議 (APEC、エイペック)
- ④ 東南アジア諸国連合 (ASEAN、アセアン)
- ⑤ ヨーロッパ連合 (EU)
- ⑥ ユーロ
- ⑦ ギリシャ

No.65	社会科基礎力強化シート (世界の政治、文化、宗教)	年 組
		氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 世界では、異なる (①) を信仰する人や、民族・文化が違う人同士が、同じ場所で互いを尊重し合って、暮らしている。

2 世界では、(①) と政治が密接に結びついている国が多くある。
(②) 教を信仰する人が多いヨーロッパやアメリカでは、「(③)」の教えが日常生活に深く入り込んでいる。



教会

3 (④) 教が信仰される国々では、「クルアーン (コーラン)」という教典の教えが、生活の重要な規範であると同時に、国の政治・経済などの規範となっているところもある。

4 (②) 教、(④) 教とともに世界三大宗教の一つに数えられる (⑤) は、東アジアを中心に信仰されている。



寺院

5 インドでは、主に (⑥) 教が信仰されるなど、三大宗教以外にもさまざまな宗教が世界各国で信仰されている。

6 国際社会のさまざまな課題を解決するためには、他の宗教と文化の (⑦) 性を理解・尊重した上で、議論する寛容さが必要である。

【解答】

① 宗教

② キリスト

③ 聖書

④ イスラム

⑤ 仏教

⑥ ヒンドゥー

⑦ 多様

世界ではどのような宗教が信仰され、それらがどのように生活に関わっているのかおさえておこう。



No.66	社会科基礎力強化シート (現代世界の戦争と平和)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 第二次世界大戦後のアメリカとソ連との対立を (①) という。



右の写真のように、1989年 (①) の象徴であった (②) が取り

(②) が取り壊されたときの様子

壊され、米ソの首脳が (①) の終結を宣言した。その後、ソ連と東ヨーロッパ諸国の (③) 体制が崩壊した。

- 2 1990年代に入ると、世界大戦のような大きな戦争ではないものの、旧ユーゴスラビア紛争のような国内紛争や (④) が目立つようになった。

- 3 暴力を用いて恐怖心をあおり、自らの政治目的を実現しようとする (⑤) も多く起こるようになった。2001年9月11日に、アメリカで起きた同時多発 (⑤) は、世界に衝撃を与えた。



アメリカ同時多発 (⑤)

- 4 第二次世界大戦後、アメリカの他にソ連、イギリス、フランス、中国が核兵器を持った。これに対して、これ以上核兵器が世界に広がらないように、1968年、5か国以外の国が核兵器を持つことを禁じた (⑥) が締結された。
しかし、1998年にインドとパキスタン、2006年に (⑦) が核実験を行うなど、世界の (⑧) 体制がゆらいでいる。

【解答】

- ① 冷戦
- ② ベルリンの壁
- ③ 社会主義
- ④ 地域紛争
- ⑤ テロ
- ⑥ 核不拡散条約 (NPT)
- ⑦ 北朝鮮 (朝鮮民主主義人民共和国)
- ⑧ 核管理

第二次世界大戦後、世界ではどのような問題が起こるようになったのかまとめておこう。



No.67	社会科基礎力強化シート (日本の平和主義)	年 組
		氏名

/9 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 日本国憲法は、戦争を放棄して、世界の平和のために貢献する
という (①) をかかっている。
- 2 1951年、日本は (②) を結び、対外的な
安全の多くをアメリカにたよっている。
- 3 日本政府は、核兵器を「持たず、つくりず、
(③) 」という (④) をかか
っている。
- 4 第二次世界大戦後、復興をとげた日本は、経済面から国際社会
に貢献するようになった。1970年代末から、日本は、
(⑤) の経済や福祉の向上のために、国が主体
となって技術の協力や資金の援助を行う (⑥)
を急速に拡大させた。
- 5 湾岸戦争をきっかけに、日本は国連のもとで
(⑦) に参加するようになった。1992年、
日本は (⑧) を制定し、カンボジアの平和
回復と復興のために、(⑨) と文民警察官を派遣した。



派遣される (⑨)

日本は、世界の平和のためにどのような活動
を行っているのか確認しておこう。



【解答】

- ① 平和主義
- ② 日米安全保障条約
- ③ 持ちこませず
- ④ 非核三原則
- ⑤ 発展途上国
- ⑥ 政府開発援助 (ODA)
- ⑦ 平和維持活動 (PKO)
- ⑧ 国際平和協力法 (PKO協力法)
- ⑨ 自衛隊

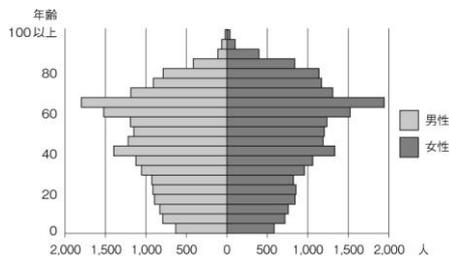
No.68	社会科基礎力強化シート (多様化する世界)	年 組
		氏名

/8問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 2018年現在、世界全体の人口は、約(①)億人であり、(②)国を中心に増え続けている。

2 次のグラフのように、日本は、人口に占める子どもの割合が減り、同時に高齢者の割合が増える(③)化が進んでいる。



(③) 化が進む地域に見られる人口ピラミッドの例

3 世界全体の人口の約(④)%を占める発展途上国の多くは、赤道付近から(⑤)にかけて位置している。これに対して、先進国の多くが(⑥)に位置していることから、経済格差とその解消の問題は(⑦)と呼ばれている。

4 アジアやアフリカの中には、経済発展から取り残されている国々もある。これらの国々と発展をとげつつあるBRICS諸国や産油国との経済格差が急速に広がっており、この問題は(⑧)と呼ばれている。



アフリカのある都市でのくらしの様子

世界では、どのようなことが問題となっているのか確かめよう。



【解答】

① 70
② 発展途上

③ 少子高齢

④ 80
⑤ 南半球
⑥ 北半球
⑦ 南北問題

⑧ 南南問題

No.69	社会科基礎力強化シート (資源・エネルギー問題)	年 組
		氏名

/7問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

- 1 世界で最も多く使われているエネルギー資源は、(①)、石炭、天然ガスなどの (②) であり、世界の全エネルギー消費量の8割以上を占めている。(2012年現在)



(①) を産出する様子

- 2 (②) の大量消費は、大気中の (③) などの温室効果ガスを増やし、(④) 化をもたらしている。

- 3 日本では、海外から燃料が安定的に供給され、発電時に (③) を排出しない (⑤) が、日本の全発電量の約3割を占めていた。しかし、2011年の (⑥) にともなう (⑤) 所の事故は、多くの人々の生活や日本のエネルギー政策に大きな影響を与えた。

- 4 化石燃料は、限りがあるエネルギー資源である。そこで、太陽光、風力、地熱などの (⑦) の普及が進められている。



太陽光発電

資源・エネルギーの問題に対応するため、どのようなエネルギーの普及が新たに進められているのか確認しよう。



【解答】

- ① 石油
- ② 化石燃料
- ③ 二酸化炭素
- ④ 地球温暖
- ⑤ 原子力発電
- ⑥ 東日本大震災
- ⑦ 再生可能エネルギー

No.70	社会科基礎力強化シート (地球規模の環境問題)	年 組
		氏名

/6 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 世界のめざましい経済発展にともない、大量生産・大量消費・大量廃棄が行われるようになり、それにもなつて地球規模での (①) が起こるようになった。

2 ある国の工業地帯などで、大気中に放出された物質が化学変化を起こして国境を越え、遠く離れた地域で (②) となつて降り注ぐこともある。



工場等からの排煙

3 1980年代には、フロンガスによる (③) の破壊が問題となった。(③)の破壊による紫外線量の増加は、人々の (④) に被害をもたらすことが分かっている。

4 世界的な (⑤) は、食糧需要の増大をまねき、過剰な耕作や放牧などで土地をやせさせるとともに、燃料を確保するための森林の伐採を進行させ、(⑥) 化や水資源枯渇などの要因となっている。



(⑥)

【解答】

① 環境問題

② 酸性雨

③ オゾン層

④ 健康

⑤ 人口増加

⑥ 砂漠

地球規模で、どのような環境問題が起こっているのか調べてみよう。



No.71	社会科基礎力強化シート (持続可能な社会)	年 組
		氏名

/7 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 1972 年、スウェーデンのストックホルムで
(①) が開かれ、「かけがえのない
(②)」を守るために、国際社会が協力することが決め
られた。

2 1992 年、ブラジルのリオデジャネイロで
(③) (環境と開発に関する国連会議) が
開かれ、地球環境を守り、(④) な社会をつくるために
はどうしていきべきなのかを討議した。

3 1997 年、京都市で(⑤) 防止京都會議が開かれ、
初めて先進国に二酸化炭素などの排出量削減を義務づけた
(⑥) が採択された。



(⑤) 防止京都會議

4 人間一人一人に注目して、その生命や尊厳を守るという考え方を (⑦) という。

地球環境を守るために、国際社会ではどのような協力が求められているのか確認しよう。



【解答】

- ① 国連人間環境會議
- ② 地球

- ③ 地球サミット
- ④ 持続可能

- ⑤ 地球温暖化
- ⑥ 京都議定書

- ⑦ 人間の安全保障